

未来を期待される学校

明星Institution中等教育部

所在地 〒183-8531 東京都府中市栄町1-1
交通 JR武蔵野線「北府中」駅より徒歩15分、JR・西武線「国分寺」駅よりバス7分、京王線「府中」駅よりバス7分
TEL 042-368-5117
HP institution.meisei.ac.jp



図書館の蔵書は約8万5000冊。そのうち約1万8000冊が洋書です

明星学苑に中等教育部が誕生 伝統教育に先進性を融合させ グローバルを“当たり前”に

2026年4月、100年を超える伝統を持つ明星学苑に「明星Institution中等教育部」が誕生します。めざすのは、学苑の校是である「実践躬行^{じっせんきやうこう}」の精神に、「国際性」「指導力」「先見性」「知的好奇心」「主体性」を融合させた、新しいグローバル教育の実践です。その具体的な構想について、校長の井上一紀先生に伺いました。

シンガポールの名門校をモデルに 伝統と革新の力で次世代リーダーを育成

広野 2026年4月に開設される中等教育部の狙いと、校名の由来について教えてください。

井上 開設に当たって特に重視したのは、「新しいグローバル教育の実践」です。わたしは、1983年から渋谷教育学園幕張中学校・高等学校に勤務し、渋谷幕張シンガポール校（現・早稲田大学系属早稲田渋谷シンガポール校）では長く教頭を務めました。多様な文化的背景を持つ生徒たちと向き合ってきた経験を生かし、明星学苑に継承されてきた「実践躬行^{じっせんきやうこう}（自分で考えて行動すること）」の精神に、グローバル教育の先進性を融合させ、次世代のリーダーの輩出を実現したいと考えました。

校名の由来は、シンガポール時代に深い親交を持った「ラッフルズ・インスティテューション（Raffles Institution／RI）」にあります。RIはイギリスのオック

スプリッジやアメリカのアイビーリーグなどの名門大学に数多くの卒業生を輩出している名門校です。同校が実践する民族の違いを乗り越えた多文化共生と、世界を舞台に活躍する人材の育成こそ、本校のめざすべき姿だと考え、「明星Institution（MI）」と名づけました。

広野 既存の明星中学校・高等学校とはどのような関係にあるのですか。

井上 同じキャンパスを共有する、別コースの一つとお考えください。明星中高は高校からの募集もありますが、本校は完全中高一貫校です。それぞれ独立した教育課程を持ちますが、充実した施設・設備は共同で利用し、部活動や学校行事はもちろん、ゆくゆくは海外研修やキャリア教育プログラムなどでの連携も視野に入れています。定員は1学年70名ですが、明星中高・明星幼稚園・明星大学・大学院も含めると、キャンパス全体では2500人を超える学びの共同体になります。この環境の可能性を最大限に引き出し、生徒たちの成長に還元していきたいと考えています。

海外研修や第二外国語講座を通して グローバルと“当たり前”に向き合う

広野 グローバル教育を推進するうえで、特に意識しているのはどんなことですか。

単に英語力をつけるだけではなく
グローバルと“当たり前”に向き合う
感性を身につけてほしいのです。

校長 井上 一紀 先生



井上 わたしたちの考えるグローバル教育は、「英語力を高める」「海外留学を経験する」といった表面的なものではありません。将来、世界に羽ばたくことを前提に、グローバルと“当たり前”に向き合う感性を育てたいのです。そのために有効なのが、海外経験豊富な仲間との交流です。70名の募集定員のうち10名をグローバル枠とし、英語力の高い生徒を積極的に受け入れます。教員も、ネイティブスピーカーをはじめ、国際教育に携わった経験豊富な人材を数多く採用しています。さらに、中3全員が参加する海外研修や、中3～高2の希望者を対象にした国際プログラムを通して、現地の若者と交流し、多様な価値観に触れる機会を提供します。生徒にはそこから多くの刺激を受けてほしいと思っています。

広野 そのほか、特色のあるプログラムを教えてください。

井上 中3～高2を対象に、第二外国語講座を設ける予定です。使用人口の多いスペイン語や中国語のほか、複数の講座から生徒が興味に応じて自由に選択できるようにします。

また、国際的なリーダーとして活躍するためには、芸術的素養が必要不可欠です。そこで、多彩な芸術講座も実施します。歌舞伎などの日本の古典芸能や、オペラ・オーケストラの鑑賞を通して、豊かな感性を磨いてほしいと考えています。もともと明星学苑は芸術活動の盛んな学校であり、音楽ホールとしても利用される「児玉九十記念講堂」など、施設も充実しています。これらの恵まれた環境を生かし、魅力的な芸術教育を展開していきます。

広野 キャンパス内に“本物”に触れる施設が数多くそろっているのは、大きな強みですね。

井上 約8万5000冊を所蔵する図書館や、最新機器を

備えたスタードーム（天体観測ドーム）など、生徒の知的好奇心をくすぐる教育施設から、広大なグラウンドや温水プールといった運動施設まで、さまざまな個性に応えられる環境が整っています。生徒一人ひとりの「やりたい」を実現できる学校だと自負しているので、楽しみに入学してほしいですね。

「3ブロック制」「MIシラバス」で学力を養成 高1段階から本格的な海外大学受験対策も

広野 6年間の学びを経て、どのような進路実現をめざしていますか。

井上 わたしたちが目標としているのは、東京大学や京都大学といった最難関国公立大学の入試にも対応できる確かな学力を育てることです。中高6年間で2年ずつに区切り、成長段階に合わせた指導を行う「3ブロック制」と、授業内容や学習目標を明確化した「MIシラバス」を組み合わせ、計画的に力を伸ばします。また、高3段階まで履修科目を絞らず、幅広く学び続けることで、どの入試にも対応できる総合力を養います。

広野 海外大学を志望する生徒への支援もあるのですか。

井上 海外大学受験に精通した専門の進路カウンセラーを配置し、高1からTOEFL[®]やSAT対策、エッセイ指導など、海外大学に特化した受験サポートを行います。

広野 第1期生の入学が楽しみです。最後に、受験生と保護者の方へのメッセージをお願いします。

井上 本校は、「多摩から世界のリーダーを輩出する」ことを目標に、新しい視点から国際教育に挑む学校です。保護者の皆さまと共にお子さんの成長を支えていきたいと考えています。ぜひ、受験をご検討ください。

ONE POINT CHECK

サビックスのワンポイントチェック

第1期生を迎え入れる2026年度の一般入試は、2月1日午後、3日午前・午後、5日午前の計4回。入試科目は、午前入試が4科、午後入試が2科となり、主要難関校とも無理なく併願できます。帰国生入試は11月24日、国際生入試（国内インターナショナル生を含む）は2月1日午前・午後を実施され、いずれも英語と面接による選抜です。ほかの併願校に合わせて、柔軟に入試日程を選べる点が魅力の一つです。

INFORMATION

※学校説明会などの情報は下記よりご確認ください。

